



次回の勉強会は

5月13日(水)9:30~11:30

(オーテピア 4階集会室 申込み・参加費は不要)

今回は、昔話や創作話など様々なお話を語り聞かせていただきました。繰り返しの話を覚えるときのコツ、登場人物やあるシーンへの思い入れについていろいろなご意見を聞くことができました。

4月 ストーリーテリング勉強会 の記録

2026年4月8日(水) 9:30~11:30
主催:オーテピア高知図書館 参加者:7人
場所:オーテピア 4階集会室

今月のおはなし

1 お月さまの話

6分半

『おはなしのろうそく 25』

(東京子ども図書館/編 東京子ども図書館)より

【語り手から】

お月さまがやさしいおばあさんの家に来たところを中心として色彩が浮かぶ様に語りたいです。

2 ホットケーキ

11分

『おはなしのろうそく 18』

(東京子ども図書館/編 東京子ども図書館)より

【語り手から】

久しぶりということもあって、緊張し、すこし疲れました。自分に余裕がなく語ったので聞き手も疲れたことと思います。反省です。

3 セキレイはなぜしっぽをふるか

6分半

『りこうなおきさき』

(モーゼス・ガスター/文, 光吉 夏弥/訳, 太田 大八/絵 岩波書店)より

【語り手から】

セキレイがしっぽをピョコピョコ動かしてはサッと飛んでいく季節になると語りたくなるお話です。セキレイにはちょっと気の毒な話ですが、ミソサザイ夫婦のほのぼの感がとてもいいなと思います。

4 こねこのチョコレート

12分

『こねこのチョコレート』

(B.K.ウィルソン/作, 小林 いづみ/訳, 大社 玲子/絵 こぐま社)より

【語り手から】

徐々にこの絵本を覚えてみました。

5 天道さん金の鎖

4分半

『天道さま金の鎖』

(金沢昔ばなし研究会実行委員会/編)より

【語り手から】

大人に向けて語ろうと、改めて練習中です。要点のみで話がすすんでゆくのでも聞く側が受け止めやすいかな? と思っていますが、ていねいに語らなくてはと考えます。

☆おはなしの所要時間は、語り手の方にお聞きしたものです。



オーテピア高知図書館

2026年4月8日